

## タスク8 応用練習 (Plactice)

さて、導入・口頭練習・ドリルのあとには、より自由度の高い応用練習があります。ここでは、授業で取り入れやすい、やさしいものから大掛かりな準備が必要な活動まで4つを紹介します。今日はそれぞれA・B・Cについて実際体験していただきながら理解を深めていってください。

### A コミュニケーションゲーム (定着の確認)

コミュニケーションゲームにはいろいろな種類のものがあります。ここでは、より楽しく学習した文型や語彙を復習、定着させるためのゲームをご紹介します。

☆実際にやってみた感想を書いておきましょう。

ゲームのタイトル	ゲームの目的	感想・気づき
①		
②		
③		

### B シュミレーション (スキット練習)

シュミレーションでは、モデルの会話文やスキットを覚えて、会話をデモンストレーションする練習です。文レベルから談話レベルの発話に慣れるための練習方法ですが、会話文やスキットにリアル感、おもしろさがないとつまらなくなってしまう練習です。

実際にとりなり同士ペアになり、日本語の練習用のスキットを覚えて演じてみましょう。

☆それぞれのペアに違う内容のスキットを配りますので、以下の点についても分析してみましょう。

このスキットの場面： \_\_\_\_\_

このスキットの登場人物： \_\_\_\_\_

このスキットで学習できる言語形式： \_\_\_\_\_

このスキットのおもしろみ： \_\_\_\_\_

### C ロールプレイング

ロールプレイングは、2人以上の人間に役割が与えられ、その役割になりきってコミュニ